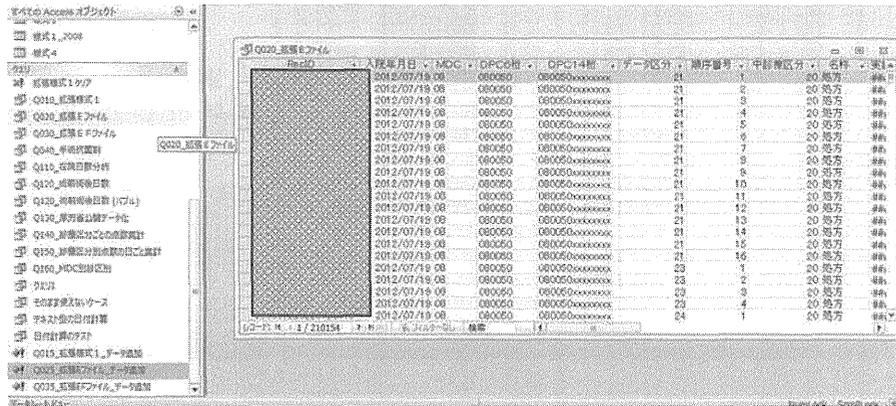
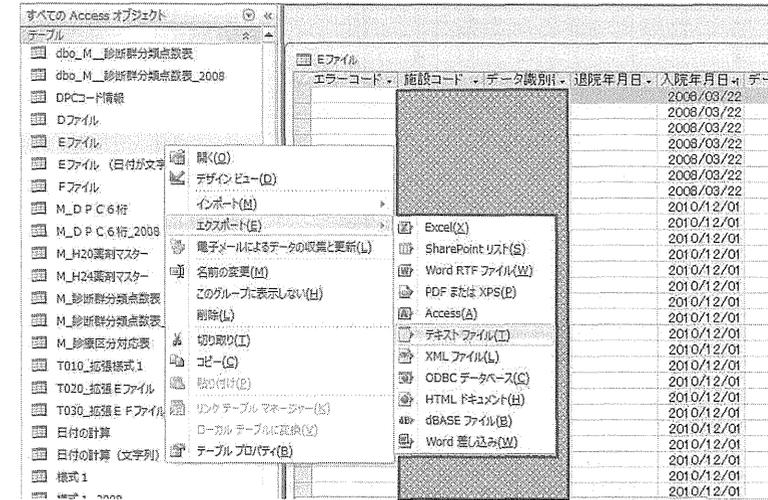


拡張Eファイルの作成



拡張Eファイルの作成



※一部マスクしてあります

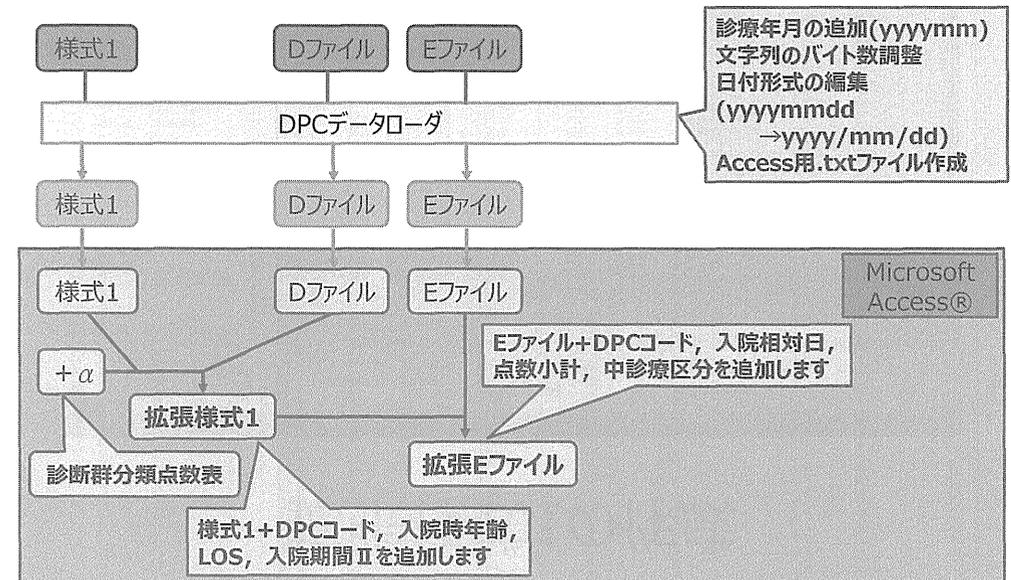
作業3 ; 拡張ファイル作成

- 拡張様式1と拡張Eファイルを作成
 - それぞれエクスポートまでしてください

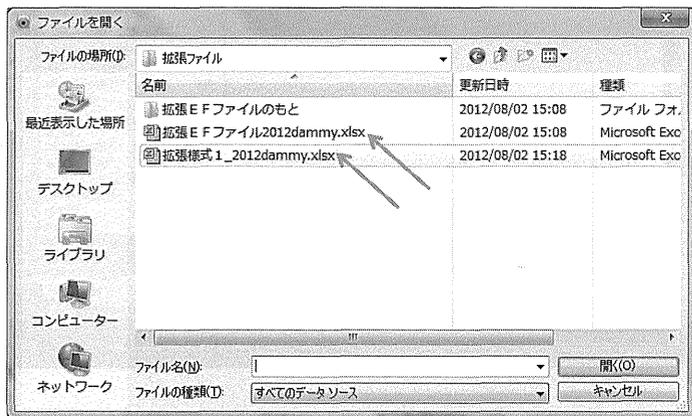
ヒント

- 分析したい期間のファイルをすべてインポートしてから拡張ファイルを作成する
- エクスポートはテキスト形式で
- 先頭行を見出しにするのを忘れずに
- 文字の囲い[""]や['']は不要です

分析用のファイルが出来るまで

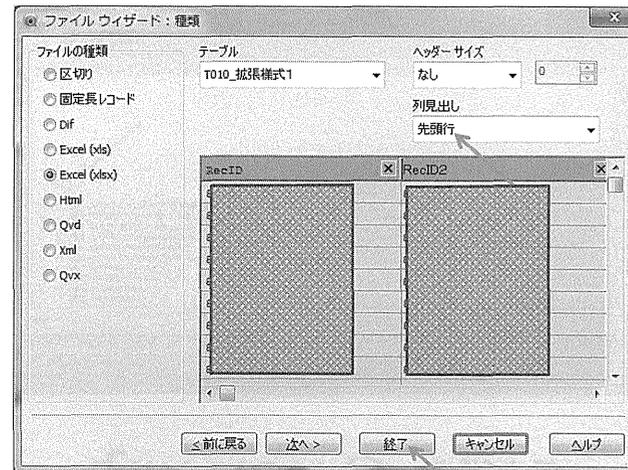


QlikView®で扱う



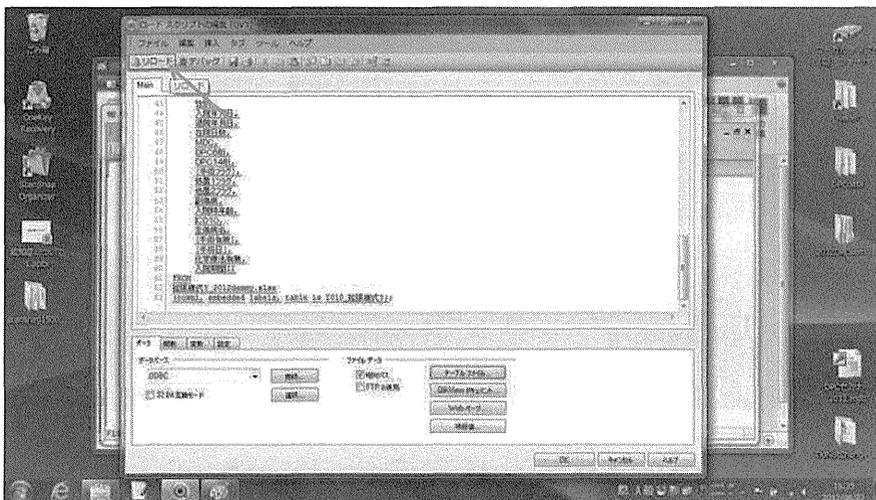
本日は「拡張様式1」と「拡張Eファイル」の他に配布したエクセルファイルを読み込みます

QlikView®で扱う

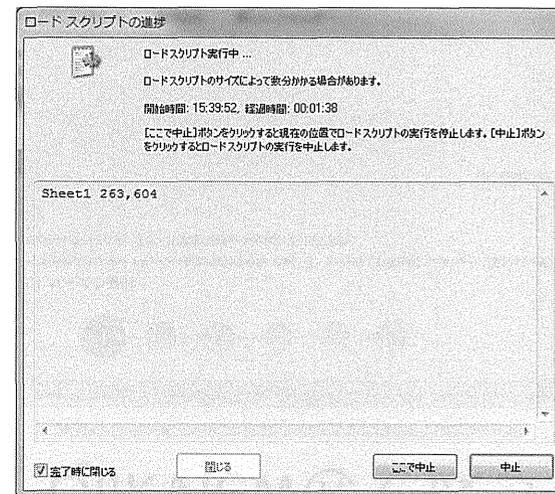


※一部マスクしてあります

QlikView®で扱う



QlikView®で扱う

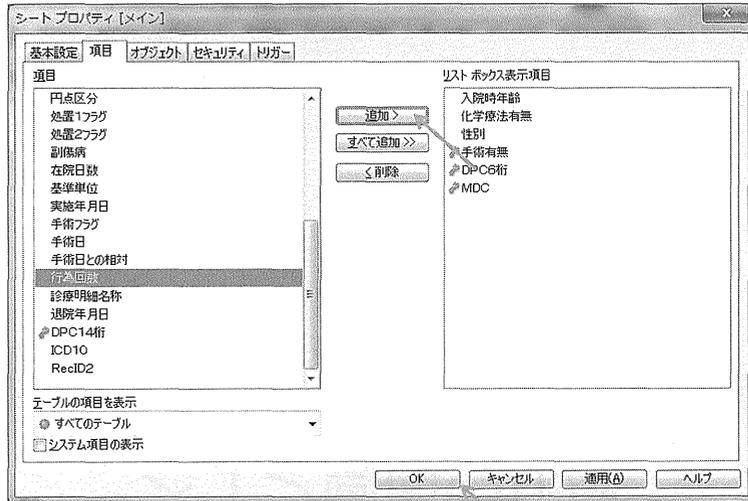


QlikView®で扱う

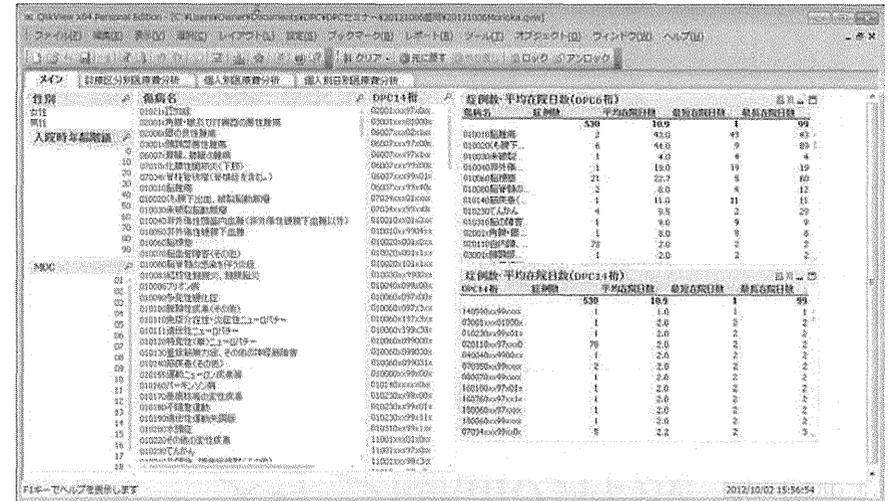


QVでの分析画面の作成

リストボックスは「性別」「入院時年齢階級」「MDC」「傷病名」「DPC14桁」



今日の実習では、リストボックスは「性別」「入院時年齢階級」「MDC」「傷病名」「DPC14桁」を選択しておきましょう



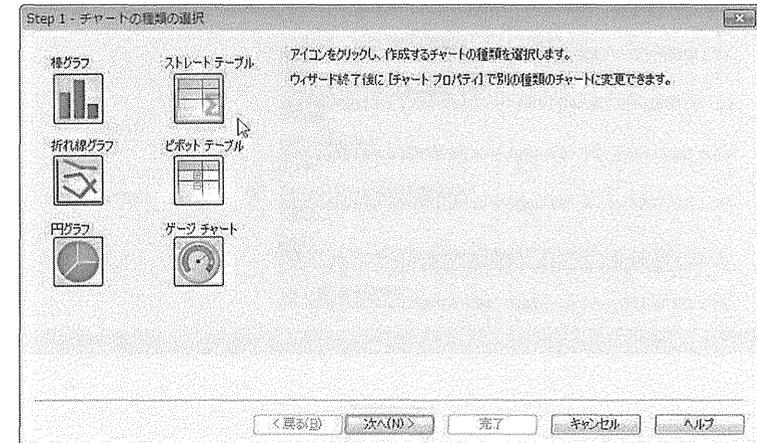
ストレートテーブルはDPC6桁・14桁ごとの症例数と在院日数

491

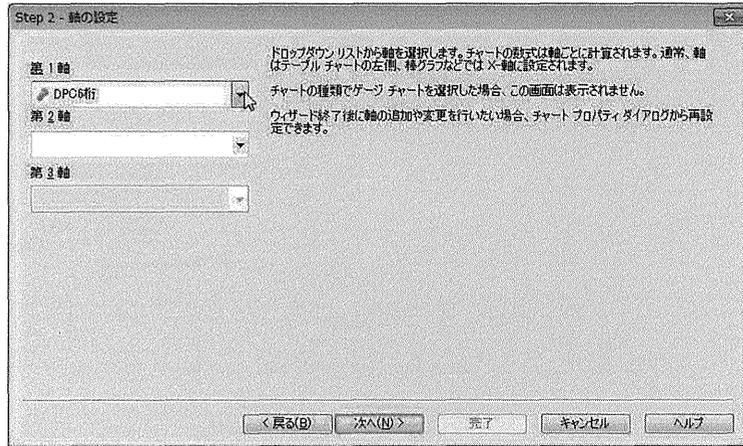
メイン画面の作成



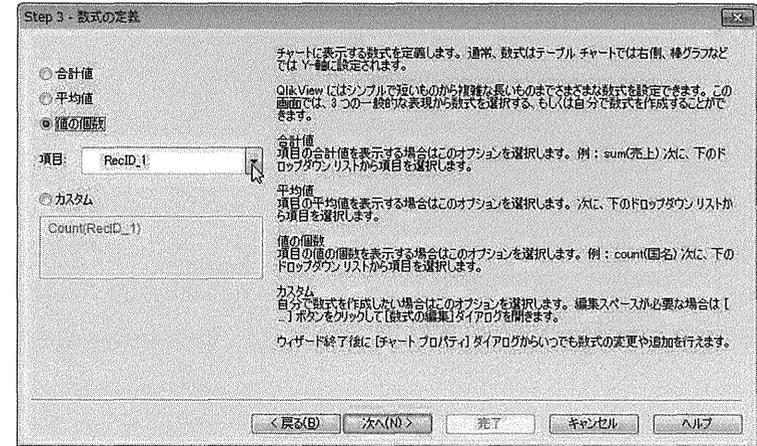
メイン画面の作成



メイン画面の作成

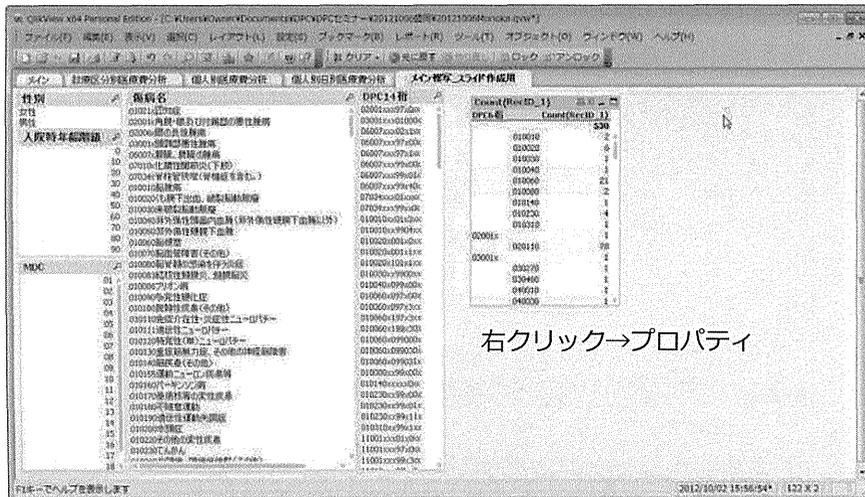


メイン画面の作成

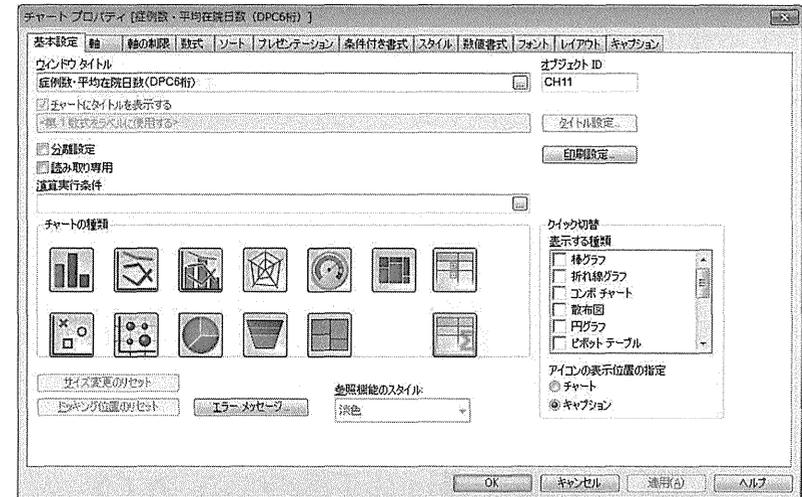


492

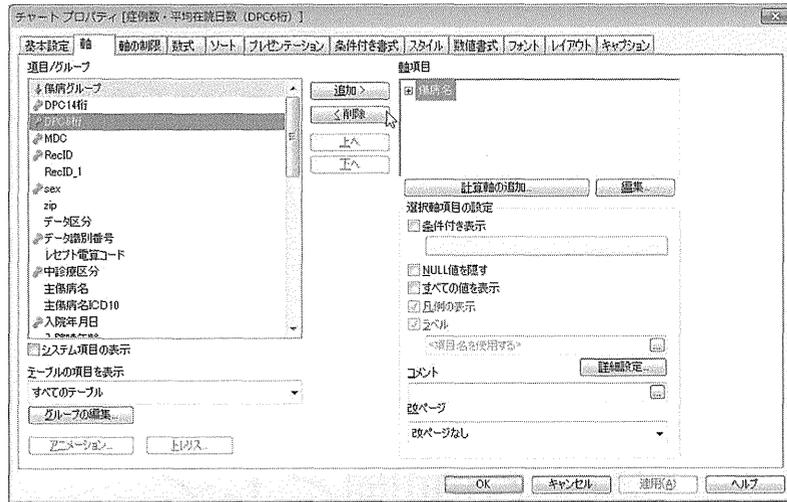
メイン画面の作成



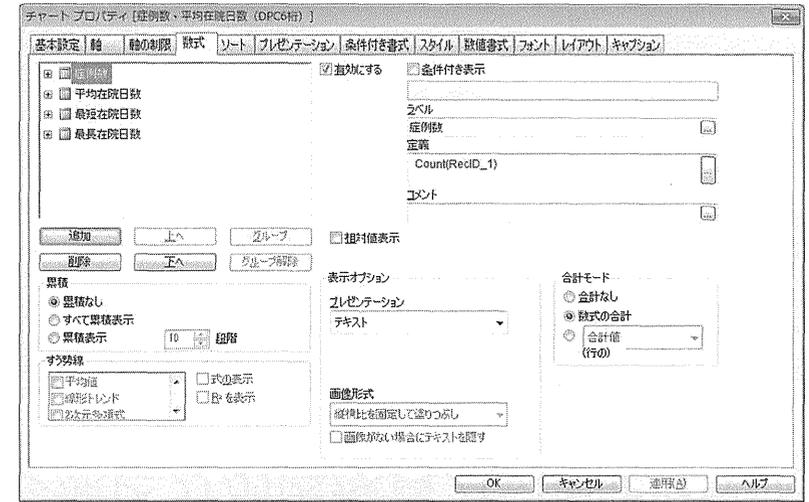
メイン画面の作成



メイン画面の作成

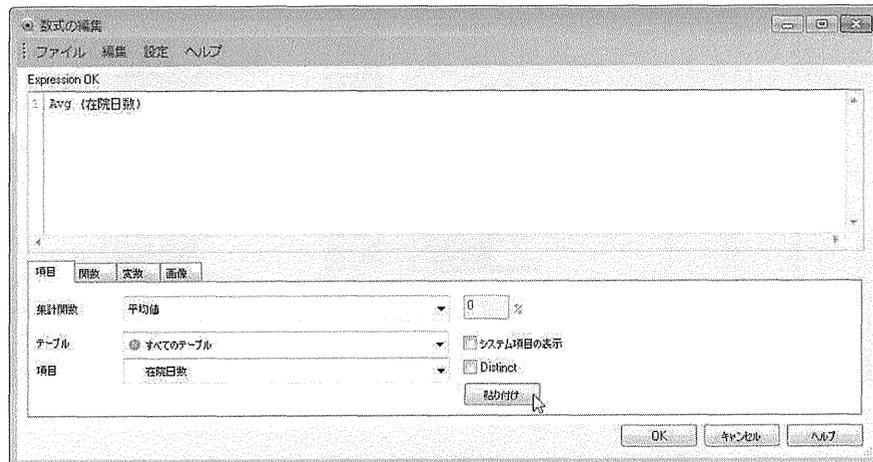


メイン画面の作成



493

メイン画面の作成



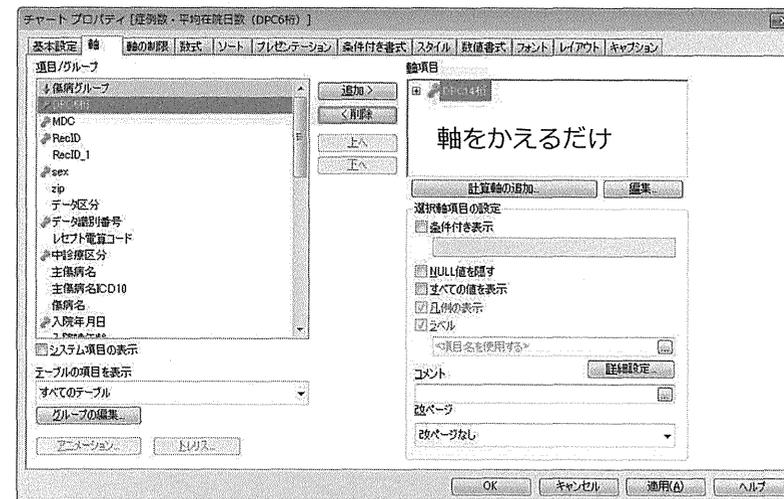
メイン画面の作成



メイン画面の作成

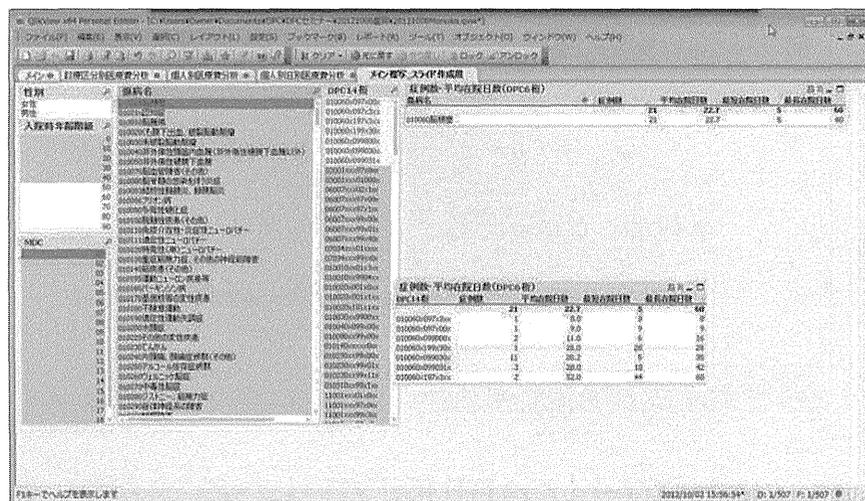


メイン画面の作成

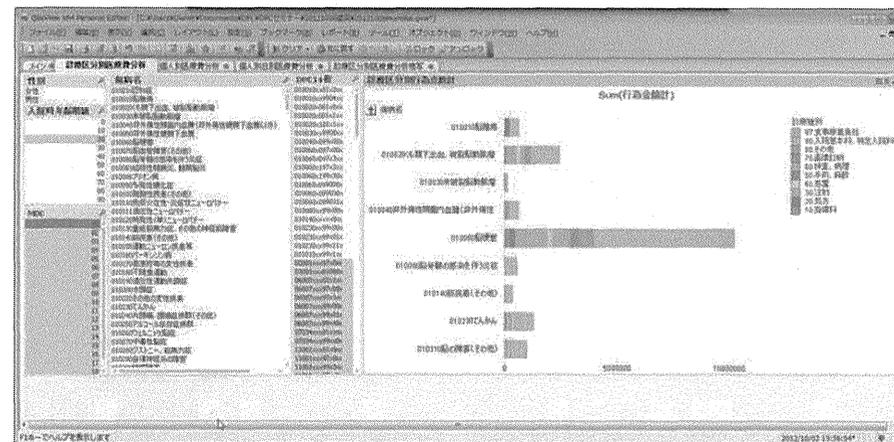


494

メイン画面の作成

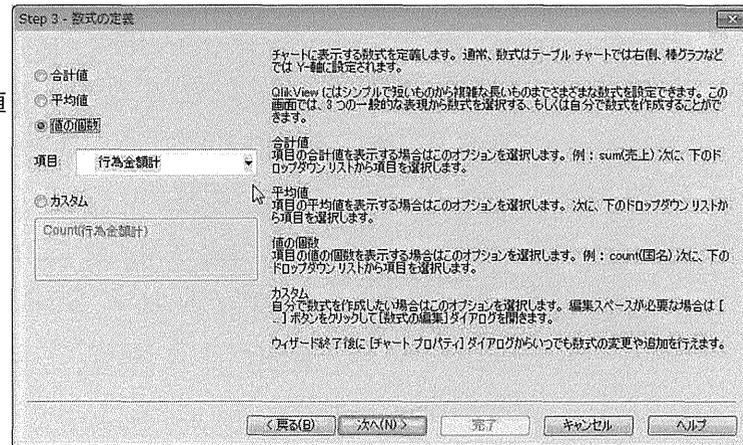
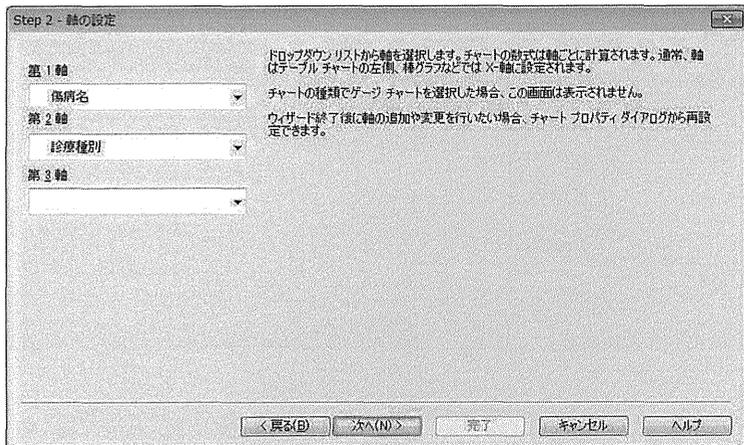


診療区分別医療費分析画面の作成



診療区分別医療費分析画面の作成

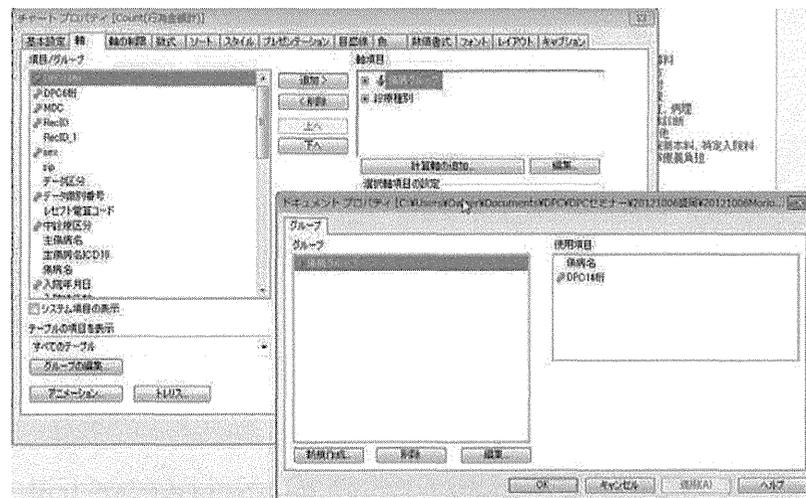
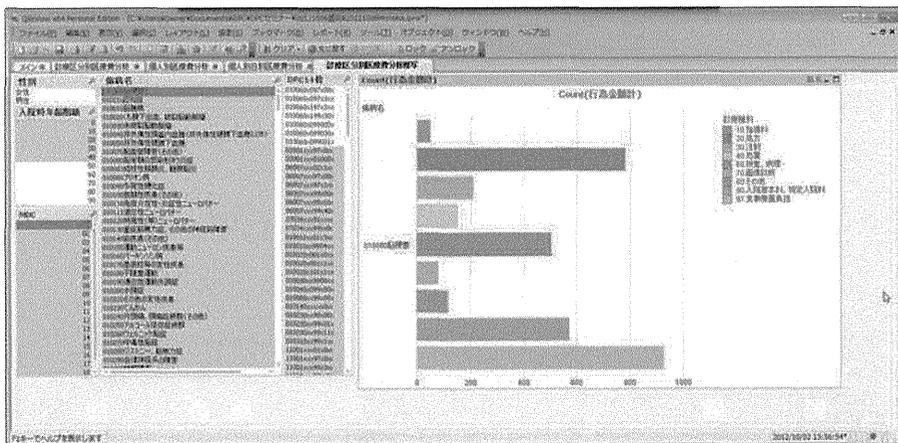
診療区分別医療費分析画面の作成



※合計値
を選択

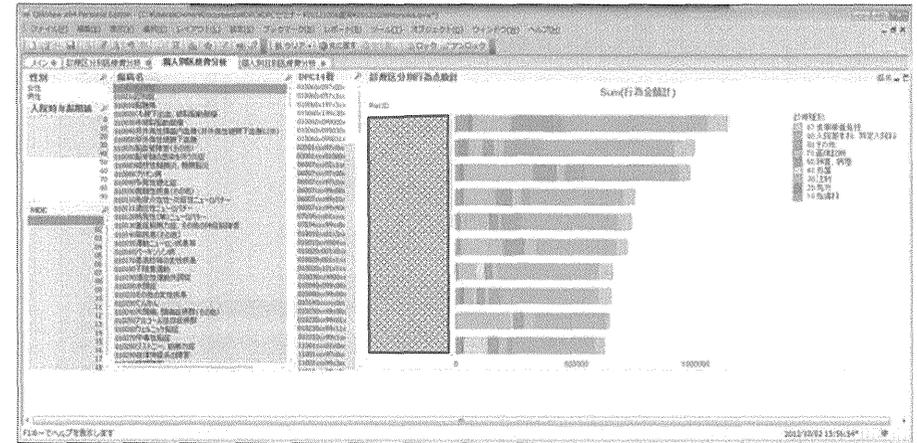
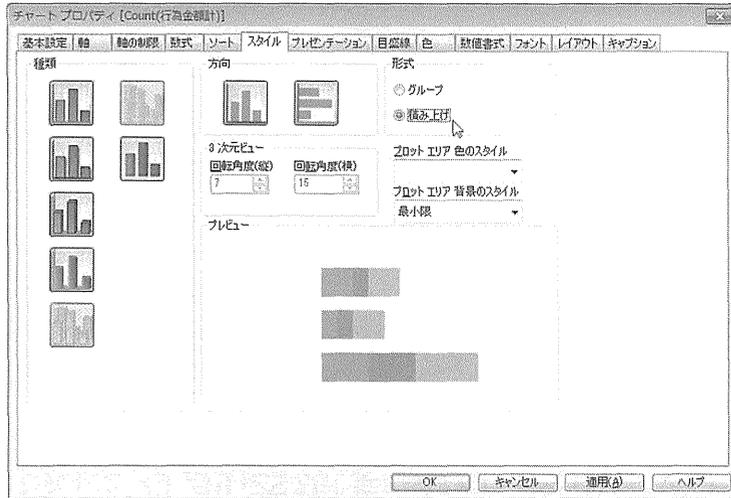
診療区分別医療費分析画面の作成

診療区分別医療費分析画面の作成



診療区分別医療費分析画面の作成

個人別医療費分析画面の作成



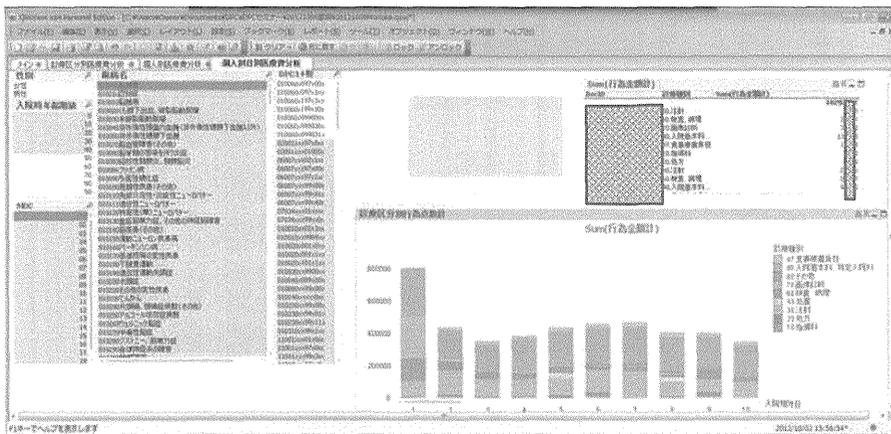
ヒント：第一軸をRecIDに変更

※一部マスクしてあります

496

個人別日別医療費分析画面の作成

最後に



ヒント：第一軸を入院相対日に変更

※一部マスクしてあります

- 今日の実習を再現する
- AccessファイルのデザインビューやSQLビューを見て研究する
- 自分なりに手を加えてみる
- 自院なりの拡張様式を開発する
- Accessのファイルサイズの限界が邪魔になればSQL Server Expressなどへ乗り換え（そのころにはSQLの知識も豊富に）
- アイデアを出すことと、手を動かすこと！
- 訪問研究員を受け入れていきます！

お疲れ様でした

- 質問などあればご連絡ください
- 産業医科大学 公衆衛生学教室
- 村松 圭司
- km@med.uoeh-u.ac.jp